



5年ぶりの屋台行事

後野宮本町 子供歌舞伎

(寿式三番叟/ことぶきききさんばそう)



①/下之町の囃子屋台 ②/中之町の囃子屋台 ③/上之町の囃子屋台
④/大下町の太鼓屋台



加悦地域



⑥/囃子を奏でる中学生たち(算所) ⑦/柴神社境内の神楽奉納(与謝) ⑧/須代神社に向かう太鼓屋台(明石) ⑨/畠中神社に向かう太鼓屋台(滝)
⑩/国森神社境内の神楽奉納(金屋) ⑪/一宮神社に向かう太鼓屋台(加悦奥) ⑫/小虫神社境内の太刀振り奉納(温江) ⑬/地区内を巡行する神輿(加悦)



深田神社の大人神輿(幾地区)

次世代に
受け継ぎたい
伝統がある

4月27日、28日の2日間、加悦谷祭が営まれました。晴天に恵まれ、各地域では大迫力の神輿渡御や神楽舞、勇壮な太刀振り、華やかな太鼓屋台や囃子屋台の巡行など、連日連夜の稽古・準備の成果が披露され、多くの人でにぎわいました。

後野区では、京都府登録無形文化財に指定されている「後野の屋台行事」が5年ぶりに開催され、神楽屋台と4台の芸屋台・囃子(太鼓)屋台が地域内を巡行。中でも、宮本町の「子供歌舞伎」には、子たちの演技を一目見ようと、多くの見物客が詰めかけていました。

また、下山田・石川・温江地域では、初めて女の子が太刀振りに参加する様子が見られるなど、近年の少子化の中、伝統を次世代に残していく新たな取り組みが始まっています。



①/女の子が初めて参加した太刀振り(石川)
②/かわいらしい稚児行列(四辻)
③/道振りをする子どもたち(下山田)
④/太鼓をたたく子どもたち(幾地)
⑤/苦無神社境内の太刀振り奉納(上山田)
⑥/岩屋神楽組の神楽舞(岩屋)



野田川地域

